

議会だより

No.166

2022年 11月25日

発行 稲美町議会

# いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなっち」



羽ばたくコウノトリ  
（下棒池）

9月定例会

10月臨時会

3年度決算を認定	4P
キャッシュレス決済増額補正	10P
議員構成決まる	9P
まちづくりをどうする 13人が一般質問	13P

定例会



業務を終え解体工事を待つ清掃センター

9月定例会は8月31日に招集され、途中、会期の延長を行い、10月12日までの43日間の日程で開かれました。13人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開し、専決処分、3年度決算、4年度補正予算、条例の改正、工事請負契約、人事案件など27議案を承認・認定・可決・同意しました。また、兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、議員辞職勧告に関する決議など2議案を否決しました。

今期定例会の傍聴者は延べ24人でした。  
なお、3年度決算認定は、特別委員会を設置し、4日間をかけて審査しました。(4～6ページ)

稲美町清掃センター

解体撤去工事請負契約を締結

**問** ごみ処理の広域化により、4年1月末で運転を停止した稲美町清掃センターは、地元自治会との協定で6年度末までに撤去することになっているため、建物や設備の解体撤去工事、解体後の整地や安全対策工事などを行います。

主な質疑

**問** 工事の開始時期は。  
**答** 議決後、工程会議と並行して地元説明会を実施し、その後、11月頃から開始予定。

**問** 安全対策は万全か。

**答** 事前の解体計画書作成段階の調査でアスベスト等が確認されているが、この解体撤去工事でも再調査を行い、外部への飛散を防ぐ。また、密閉状態での有害物質の持ち出しや工事車両の通行などを工程会議で協議し、安全対策に万全を期す。

**問** 解体撤去の対象外となる設備は。

**答** 地元自治会の理解を得ながら事務所の一部と計量器は撤去せず残す方向で考えている。

入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	青木あすなろ建設(株)神戸支店
契約額	3億9,380万円
工期	4.9.15～6.3.31

|| 全会一致 可決 ||

専決処分  
水道事業会計補正  
予算(第2号)

○西部4号取水井を  
緊急修繕

西部4号取水井の揚水管及びケーシングに穴が空き、外部から浸水が発生しました。早急に修繕しなければ井戸が崩落し使用不能となるため、修繕に係る工事費を緊急に予算措置しました。

|| 全会一致 可決 ||



人事案件

後期高齢者医療  
特別会計補正予算  
(第1号)

〈反対〉 大路 恒

後期高齢者医療制度は、75歳で年齢を区切り、国民の世代間の対立と分断を図るものだ。よって反対する。

〈賛成〉 関瀬 真澄

高齢者の医療費増大に対応するため創設された制度である。3年度の額の確定の補正予算のため賛成する。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成12 反対1)

〇公平委員の選任に  
同意

住所 稲美町蛸草  
任期は、8年9月30日までの4年間です。

〓全会一致 同意〓

〇固定資産評価審査  
委員の選任に同意

住所 稲美町野谷  
任期は、7年9月30日までの3年間です。

〓全会一致 同意〓

〇教育委員の任命に  
同意

住所 明石市太寺  
任期は、8年9月30日までの4年間です。

〓全会一致 同意〓

〇兵庫県後期高齢者医療  
広域連合議会議長  
の選挙

兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員であった前副町長の4年5月31日付の退任に伴い、同議会議員の選挙が執行されました。

〓全会一致 同意〓

〓全会一致 同意〓

〓全会一致 同意〓

〓全会一致 同意〓

〓全会一致 同意〓

令和4年度 一般会計補正予算 (第3号)

補正増額 5億8,051万円 総額 119億776万円

新型コロナウイルス感染症対策費などを増額

〈第3号〉歳出の主な内容

〇農業者支援臨時給付金事業  
2,540万円新設

新型コロナウイルス感染症の影響により肥料等の物価高騰の影響を受けている農業者などに対し、給付金を支給する費用です。

〇郷土資料館トイレ改造事業  
286万円新設

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、郷土資料館のトイレ改造工事(和式便器の洋式化、手洗器の自動水栓化など)を行う費用です。

〇体育施設トイレ改造事業  
1,396万円新設

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、体育施設(サン・スポーツランドいなみ、鳴ヶ岡グラウンド)のトイレ改造工事(和式便器の洋式化、手洗器の自動水栓化など)を行う費用です。



トイレ改造工事を行うサン・スポーツランドいなみ

= 全会一致 可決 =

# 決算特別委員会

決算特別委員会

3年度 決算

一般会計歳出総額136億3743万円を認定

財政調整基金46億9276万円に

決算特別委員会は、9月16日、21日、22日、26日の4日間開催され、慎重に審査した結果、各会計とも原案どおり認定しました。決算特別委員会の中で出された一般会計の主な質疑は、次のとおりです。

## 令和3年度 各会計決算

(1万円未満切り捨て)

区分		歳入	歳出
一般会計		146億6,240万円	136億3,743万円
特別会計	国民健康保険	36億 22万円	36億 22万円
	後期高齢者医療	4億9,643万円	4億8,851万円
	介護保険	23億7,192万円	22億9,429万円
	介護サービス	2,756万円	2,756万円
水道事業会計	収益的収入及び支出	6億4,922万円	5億 206万円
	資本的収入及び支出	1億5,099万円	4億9,098万円
下水道事業会計	収益的収入及び支出	13億6,385万円	11億2,130万円
	資本的収入及び支出	4億8,422万円	11億6,800万円

※水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てんしました。

※下水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分利益剰余金で補てんしました。

## 基金の年度別現在高

(1万円未満切り捨て)

種類	令和2年度末	令和3年度末
財政調整基金	41億5,066万円	46億9,276万円
その他の基金	26億8,755万円	25億9,385万円
合計	68億3,822万円	72億8,662万円

※1万円未満を切り捨てており、合計が一致しない場合があります。

## 町債及び企業債の年度別現在高

(1万円未満切り捨て)

種類	令和2年度末	令和3年度末
町債	103億9,971万円	108億8,474万円
企業債	139億7,385万円	133億7,475万円
合計	243億7,356万円	242億5,949万円

※1万円未満を切り捨てており、合計が一致しない場合があります。

### 主な質疑

#### 歳出

#### 〔総務費〕

#### ふるさと納税推進事業

問 3年度の納税件数と前年度からの推移は。

答 7250件で162件増えている。

問 収支状況は。

答 2年度の収入額は1億7993万5千円、支出額は9255万4千円、そこから住民税控除額を差し引いて、町の収支は約3580

万円となった。

問 今後の展望は。

答 歳入の確保だけでなく、稲美町を全国に周知できるように返礼品の充実などを図りたい。

#### マイナンバーシステム管理事業

問 マイナンバーカードの交付状況は。

答 4年8月末現在で、申請数は1万8390人。交付数は1万6306人、交付率は53.11%となっている。取得促進に向けた



2歳児3歳児の会(いなみっこ広場)

**3**年度の取り組みは。

**答** 町広報やホームページへの掲載、後期高齢者医療保険料納付通知への案内チラシの同封等により周知した。

また、2年度から住民課に専用窓口を設け、9カ所の町公共施設で、期間限定の出張窓口を開設した。

**〔民生費〕**

**緊急通報システム管理運営事業**

**問** 3年度の機器等の設置状況は。

**答** 固定型は97台、携帯型は2台、3年度から追加導入(有料)の見守りセンサーは1台。

**問** 緊急通報や健康相談の件数は。

**答** 通報ボタンによる緊急通報は7件(うち6件は救急車出動)、安心ボタンによる健康相談は15件、見守りセンサーによる通報は0件。

**子育て交流施設運営事業**

**問** 3年5月5日の開設から4年3月末までの施設利用者数は。

**答** 子育て交流エリアは延べ1万6909人、福祉会館エリアは延べ3213人。

**問** 子育て世代対象の教室等の開催状況は。

**答** コロナ禍で開催できなかつた期間もあるが、0歳児の保護者対象の勉強会や0歳児から3歳児までの歳児ごとの会など83回開催し、延べ1399人が参加された。

**防犯カメラ設置等補助事業**

**問** 補助件数は。

**答** 3年度の設置は8件、修繕は2件。

**問** 当初の見込み件数より少ない理由は。

**答** 全自治会に申請用紙を送付し、申請がない場合は再通知などをしていくが、コロナ禍で自治会行事などが控えられる、自治会内での協議ができなかつたことが要因と推測する。

**〔衛生費〕**

**任意予防接種助成事業**

**問** おたふくかぜとインフルエンザの任意予防接種助成に、3年度から三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)ワクチン助成が追加されたが、3年度の各接種率は。

**答** おたふくかぜは75・1%、インフルエンザは29・8%、三種混合ワクチンは46・5%となっている。

**問** 周知方法は。

**答** 町広報、ホームページ、アプリなどで周知した。

**一次救急医療定点化事業**

**問** 3年11月から移転した東はりま夜間休日応急診療センターの3年度の利用状況は。

**答** 二市二町全体で、夜間は4706人、休日昼間は2397人の計7103人が利用した。そのうち稲美町民の利用者数は、夜間は234人、休日昼間は136人の計370人。

**清掃センター閉鎖等事業**

**問** 3年度末の運転完全停止と6年度末までの完全撤去に向け、3年度に行った業務は。

**答** 施設閉鎖に向け、施設内やピット内の清掃、油の抜き取り作業などを行い、閉鎖業務委託料が適正かどうかを査定した。

4年度からの解体撤去工事に向け、ダイオキシン類濃度の測定調査やアスベスト含有建材などの分析調査を行い、工事の発注仕様書を作成した。

**〔農林水産業費〕**

**地震対策ため池防災事業**

**問** 地震対策が必要なため池の改修工事の進み具合は。

**答** 3年度は、河原山の池の工事に着手した。今後、入ヶ池、長法池、手中池の改修をする必要がある。

**問** 7年度までの国土強靱化5カ年計画の間に改修しなければ、町の負担が増えるのでは。

**答** 国が、13年度までに防災農業用重点ため池の整備を進めようとする特別措置法を施行した。これを受け、県は県内のため池に優先順位をつけて10カ年整備計画を作成しているが、県内にはため池が多数あるため、稲美町としては少しずつでも改修を進めようと、耐震対策計画を毎年1カ

所ずつ提出している。

**人・農地プラン推進事業**

**問** 年齢要件が49歳まで拡大されたが、投資資金を交付した新規就農者数と年齢構成は。

**答** 3年度は7人に交付し、そのうち20歳台は1人、30歳台から40歳台は6人となっている。

**問** 新規就農者は、自分で土地を所有しなければならぬのか。

**答** 農地中間管理機構(農地バンク)を通じて借りてもよい。

**〔商工費〕**

**第二期稲美町地域振興商品券事業**

**問** コロナ禍で売り上げが減少した町内小規模事業者の支援と消費喚起のため発行した地域振興商品券(住民一人当たり5千円分)の3年度の利用実績は。

**答** 登録の196店舗中、118店舗で、1億4757万7500

円の商品券が使われ、特に飲食店での利用が多かった。

**稲美町PRバスツアー事業**

**問** 町内の農業体験や工場見学、観光などができるバスツアーの参加状況は。  
**答** 3日間で計70人の参加があり、神戸市や明石市からの参加者が多かった。

**〔土木費〕**

**交通安全施設維持管理事業**

**問** 平成30年度の点検でCランク「重度の破損あり」と判定された253基のカーブミラーは、元年度から5カ年計画で修繕が行われているが、3年度の修繕状況及び新設状況は。  
**答** Cランク判定のものを元年度から毎年50基ずつ確認し、そのうち修繕が必要と判断し

**全町公園化推進事業**

**問** 街路樹の高木の剪定基準は。  
**答** 剪定作業がしやすく、また、電線にかからないよう、できるだけ4メートル以下になるよう剪定した。4年度以降も計画的に行う。

**〔消防費〕**

**災害対策活動事業**

**問** 災害時に高齢者や障がい者等の避難行動要支援者がスムーズに避難できるように、事前の作成が必要な個別避難計画は、3年度はどのように進めたのか。  
**答** 作成にあたり、要支援者とその支援者が一堂に会す必要があるが、コロナ禍で実施できなかった。  
 4年度は、7月に町の防災部局と福祉部局で連絡会を実施し、福祉部局から要支援者の

支援機関や担当者に計画作成について説明しているため、少しは前進すると見込んでいる。

**〔教育費〕**

**ICT利活用学校支援事業**

**問** 学校ICTの専門知識を有するICT支援員は配置したのか。  
**答** 4年度から1人配置している。

**問** 児童生徒に貸与したタブレット端末が故障した場合の対応は。  
**答** 通信やキーボードなどの不良があり修理したが、補償の範囲で対応している。

**プログラミング教育支援事業**

**問** 人型ロボット「Pepper」は、中学校区に1台ずつのみの配置だが、十分か。

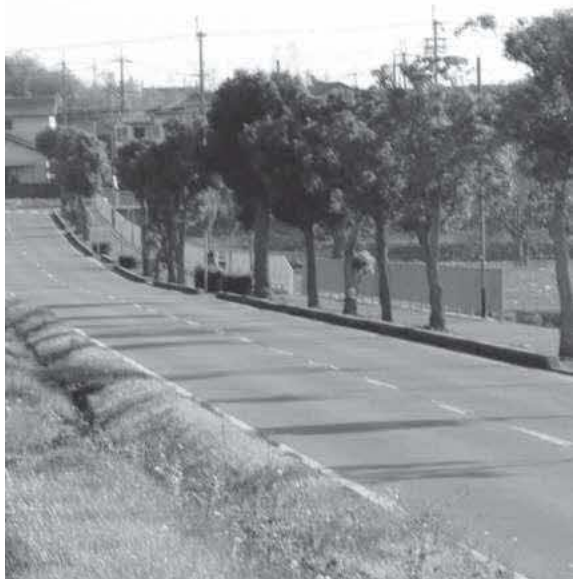
**答** Pepperは、小中学校を巡回して使っている。プログラミングを含む教材は児童生徒のタブレット端末のウェブ上にあり、そこで事前にプログラミングを準備し、Pepperが来たら送信して活用しているので、2台で十分賄えている。

**監査委員の意見（抜粋）**

歳入面では、今後も安定した財源である町税の徴収を堅持しながら、国及び県からの補助金や交付金等を活用し、積極的に財源の確保に努められたい。

歳出面では、3年度に幼稚園園舎の改築事業や小中学校及び公共施設のトイレ改修事業が完了したものの、今後は、清掃センター解体事業やこども医療費助成事業などの大型事業を控えていることに加え、新型コロナウイルス感染症対策に伴う負担が増すことも懸念される。今後の財政運営にあたっては、社会経済情勢の変化と住民ニーズを的確に把握し、最小の経費で最大の効果が得られるよう行財政改革を継続して推進するとともに、長期にわたり使用する公共施設や社会資本整備に対しては、できるだけ一般財源財政調整基金よりも町債を負担の平準化を図り、安定した行財政運営を望むものである。

監査委員 小西 昇恒  
 " 大 路



高木は4m以下に(町道559号線の街路樹)

# 討論

## 改正された条例

### ○稲美町議会議員政治倫理条例の一部改正

町政が町民の厳粛な信託によるものであることを認識し、その負託に応えるために、町議会議員の政治倫理に関する規律の基本事項を定めたこの条例は、平成19年の改正から数十年が経過し、現状に即していないため、一部を改正します。

改正にあたって、議会運営委員会及び全員協議会で協議・審議を重ねました。

主な改正点は、次のとおりです。

この条例に規定する政治倫理基準に違反する疑いがあるとした議員の審査請求書が議長に提出された場合、議

会に政治倫理審査特別委員会を設置し、会議に諮り委員会に付託することになりました。

また、委員会が審査等を終えたときは、議長は委員会の審査等の結果を会議に諮ることになりました。

#### 〈反対〉 木村 圭一

ウソの政治倫理調査請求に対して罰則を設ける必要がある。当議会でウソが通る可能性はある。

#### 〈賛成〉 大路 恒

現行の政治倫理条例は、党派中心の運用になっており、現状に即していない。改正に値する。

#### 〈賛成〉 山田 立美

議員が町民全体の奉仕者として、その品位と名誉を損なわないように条例を改正しているので、賛成する。

#### 〈賛成〉 辻元 誠志

政治倫理条例の趣旨は、議員が政治倫理を

守るとともに道義的責任が求められているので、罰則の定めがない。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成12、反対1)

### ○稲美町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正

稲美町放課後児童クラブの小学校休業日の利用は、現行では午前8時から開所時間となつていますが、5年

度からは開所時間前午前7時30分から午前8時までの延長開所時間を設け、希望者は申し込みのうえ、午前7時30分から利用できるようになりま

#### 主な質疑

問 午前7時30分から利用可能とした理由は。

答 過去に実施した子ども子育てアンケートでの住民の声や、議員からの意見があったため、新しい指定管理期

間となる機会に条件を追加した。

#### 〈反対〉 山口 守

朝の延長を30分とする明確な説明がない。負担が増す支援員と協議し、12月または3月議会で提案すべき。

#### 〈賛成〉 大路 恒

保護者の願いを反映させ、利便性の向上につながるので、賛成する。

#### 〈反対〉 山田 立美

勤務態様の変更を伴う条例改正なのに現場で働く支援員の人たちとの合意形成が図られていないので反対する。

#### 〈賛成〉 木村 圭一

天満小学校区で学童保育を開設してから31年になる。

30分間の延長は、要望に沿ったものである。

#### 〓賛成多数 可決〓

(賛成10、反対2、退席1)

## 稲美町放課後児童クラブ指定管理者決定

稲美町の放課後児童クラブ(全8施設)の指定管理を行う指定管理者の指定期間が、5年3月31日で満了となります。

これに伴い次期指定管理者を公募したところ、キャレオス株式会社から応募があり、この候補者を指定管理者

とすることに議決を求めた提案がありました。指定期間 5年4月1日から10年3月31日まで

#### 主な質疑

問 指定管理者の本社所在地は広島県だが、問題が発生した場合、迅速に対応できるのか。

答 稲美町に、事業責任者1人、現場のスーパーバイザーを2人配置すると聞いているので、対応できると考える。

〓全会一致 可決〓



加古放課後児童クラブ





決算認定

後期高齢者医療特別会計

〈反対〉 大 路 恒

後期高齢者医療制度は、国民の世代間の対立と分断をおおる構図になっている。国庫負担を引き上げるべきだ。

〈賛成〉 関 灘 真 澄

10月から2割負担が追加になり、国民皆保険の維持のためと判断する。本決算は適切な執行であり賛成とする。

〈賛成〉 山 田 立 美

後期高齢者医療広域連合が運営し、75歳以上の高齢者が加入して世代間や世代内格差を是正するので賛成する。

〓賛成多数 認定〓  
(賛成11、反対2)

山田立美議員の議員辞職勧告に関する決議

9月の本会議で、池田博美議員から山田立美議員に対する議員辞職勧告決議案が、次の理由で提出されました。

① 調査会報告と偽り、4人の委員を誹謗中傷するピラを匿名で多数の住民宅に配布し、3年12月定例会で「山田議員の議員辞職勧告に関する決議案」が提出され、賛否同数で議長裁決により否決になったものの、反省することなく、「公平公正な機能が果たれていない」などと調査会を貶める発言を続けている。

② 山田議員が告訴した案件は「不起訴」と決定され、司法判断と調査会結果が同様であったにもかかわらず誹謗中傷により4委員の社会的評価を低下させ、議会の混乱と住民不信を招いたことは、議員職務を逸脱している。

果、時系列に考えておかしな点がある。よって反対とする。

〈反対〉 山 口 守

議員辞職勧告に値する事案ではないと考え、反対する。

〈賛成〉 辻 元 誠 志

山田議員の発言は責任があり、弁明は違法と責任がない事由を証明するためにある。侮辱発言は許されない。

〈反対〉 大 路 恒

議員の身分に関わる辞職勧告を行うことは、より慎重に、行われなければならぬ。よって反対する。

〈賛成〉 河 田 公 利 助

故意に事実をゆがめ、匿名で他の議員を中傷するピラを町内の広範囲に頒布する行為は、到底許容できない。

〈反対〉 樋 口 瑞 佳

池田博美議員の決議案の内容を検証した結果、時系列に考えておかしな点がある。よって反対とする。



山田立美議員に対する処分要求

9月28日の本会議中の「山田議員の議員辞職勧告に関する決議」の審議における山田立美議員の発言により侮辱を受けたとの理由で、長谷川和重議員から処分要求書の提出がありました。

6人の委員で構成する懲罰特別委員会での審査の結果、「『陳謝』の懲罰を科すべきもありません。審査報告がありました。

9月28日の本会議中の「山田議員の議員辞職勧告に関する決議」の審議における山田立美議員の発言により侮辱を受けたとの理由で、長谷川和重議員から処分要求書の提出がありました。

6人の委員で構成する懲罰特別委員会での審査の結果、「『陳謝』の懲罰を科すべきもありません。審査報告がありました。

〈賛成〉 長 谷 川 和 重

山田立美議員の言動は、住民に不信を招き反省がない。議会の名誉、刷新と浄化への責任に基づき賛成。

〈賛成〉 木 村 圭 一

ウソで政治倫理調査請求をして、それを検察庁まで持ち込んだ。議員の自覚もなく、法令順守の欠片もない。

〓賛否同数のため、議長裁決により否決〓  
(賛成6、反対6、除斥1)

ウソで政治倫理調査請求をして、それを検察庁まで持ち込んだ。議員の自覚もなく、法令順守の欠片もない。

〈反対〉 小 山 裕 美

懲罰を科すかどうかの判断材料になる議事録等の証拠がないため、懲罰には値しないと考え、反対とする。

〈賛成〉 河 田 公 利 助

議会基本条例を無視し委員会を欠席したのは事実。委員長であった長谷川議員の面目を潰す侮辱発言があった。

〈賛成〉 関 灘 真 澄

今までの言動は、議題から逸脱した発言が多々で議会を軽んじている。議会の規律と品位保持のため賛成する。

〈賛成〉 木 村 圭 一

「真面目に議員なんかやるとれるかい」との山田議員の発言に2人の証言がある。これ以上の証拠は必要ない。

〓賛否同数のため、議長裁決により否決〓  
(賛成6、反対6、除斥1)

今までの言動は、議題から逸脱した発言が多々で議会を軽んじている。議会の規律と品位保持のため賛成する。



# 正副議長・委員会構成 決まる



新生稲美町の発展と信頼される議会  
議長 大山 和明

議会とは町民の意見を町政に反映するところであり、町の意思を決定する議事機関であります。町と議会がバランスよく機能することで、町の発展をさらに前進させるものと確信しております。議員一人ひとりが意見を出し合います。みんなで決めていくといった自由闊達な議論で、中山新町長のもと、新生稲美町の発展と信頼される議会に向けて努力してまいります。



基本的人権を尊重する議会を  
副議長 大路 恒

副議長の大任を賜り、責任の重大さを痛感しています。全力で務めてまいります。基本的人権を尊重し、尊重される議会を目指します。地方自治の本旨に則り、住民福祉向上に寄与してまいります。

## 議会選出 監査委員

山口 守

財務、経営などを監査する。



## 生活産業建設

大路 恒 副委員長  
吉田 剛  
河田公利助 委員長  
小山 裕美  
長谷川和重  
辻元 誠志  
山田 立美

環境衛生、危機管理、産業振興、地域整備、上下水道などを調査・審査する。



## 総務福祉文教

大山 和明 副委員長  
山口 守  
池田いつ子 委員長  
樋口 瑞佳  
池田 博美  
木村 圭二  
関灘 真澄

企画、財政、税務、福祉、教育などを調査・審査する。

## 常任委員会



## 議会運営委員会

樋口 瑞佳 副委員長  
河田公利助  
吉田 剛 委員長  
池田いつ子  
小山 裕美  
辻元 誠志  
関灘 真澄

議会運営に関することなどを調査・審査する。



## 議会広報

大路 恒 副委員長  
長谷川和重  
木村 圭二 委員長  
池田 博美  
山田 立美  
山口 守

「議会だより」の編集・発行をする。

## 役員構成

第182回臨時会は、10月19日に開催されました。  
 新型コロナウイルス感染症の影響に対する経済対策として、キャッシュレス決済還元キャンペーン事業、住民税非課税世帯や予期せず収入が減少した世帯へ、一世帯当たり5万円を給付するために係る費用などの4年度補正予算1議案、決議1件を可決しました。

キャッシュレス決済還元事業

予想以上の利用で1億1千万円増額

一般会計補正予算  
 (第4号)

PayPay利用で渋滞する国岡交差点



物価高騰等の影響を

受けている住民への負担軽減や消費喚起による町内店舗を支援するために10月から1カ月間の予定で実施したキャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンは、ポイント付与総額が予算上限額に達する見込みとなったため、実施期間を10月21日までに前倒しし、早期終了しました。

また、当初予算額は5千万円でしたが、利

用増により1億1千万円を増額補正します。

主な質疑

問 町外の利用者数は、アプリに住所登録しないので断定できないが、車の込み具合などから町外の利用者も多かったと考える。

答 アプリに住所登録しないので断定できないが、車の込み具合などから町外の利用者も多かったと考える。

問 アプリの使い方を説明する教室の開催状況は。

答 3日間開催し、高齢者を中心に100人を超える参加があった。

問 当初予算額を大幅

に上回った理由は。

答 当初、運営会社から、当初の規模なら5千万円で賄えるであろうとの助言があり参考にした。

近隣市町で立て続けにキャンペーンが実施され、関心度が高まったことが利用者数増の要因だと推測する。

問 1億6千万円の予算があれば、稲美町の全住民に5千円の商品券を配布できたのでは。

答 今回の実施で課題も見えたため、改めて検証する。

○小中学校の各教室に光回線設備を整備

GIGAスクール構想推進によるデジタル教科書の利用や、全国学力・学習状況調査のオンライン実施に向け、多人数で同時接続する場合でも安定した通信環境を確保するため、小中学校の各教室に光回線設備を整備します。

主な質疑

問 地域BWA（地域事業者が提供する市区町村単位の無線電機通

## 決議を国へ提出

### 北朝鮮の弾道ミサイル発射に 抗議する決議

10月4日、北朝鮮は弾道ミサイルを発射し、我が国上空を通過する形で太平洋上に落下した。北朝鮮は、今年に入って幾度も弾道ミサイルを発射しており、これらの行為は、国連安保理決議及び日朝平壤宣言への明らかな違反であり、国際社会に対する深刻な挑戦である。このような挑発的な行為を繰り返す北朝鮮の態度は、我が国の安全保障上、断じて容認することはできない。

稲美町議会は、住民の生命と安全に関わる最も重大な問題ととらえ、今回の北朝鮮によるミサイル発射も含め一連の挑発行為に対し、断固抗議する。また、政府においては、北朝鮮に対し国際社会との緊密な連携のもと、毅然とした態度で、実効ある措置を講じられることを強く求める。

#### ◎提出先

内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、外務大臣、防衛大臣など

信システム)を導入してから間もないが、光回線を整備する理由は、**答** 学校だけでなく、感染症などによる学校休業の際、インターネット環境設備のない家庭でもタブレット端末でオンライン学習ができるよう、二市二町で足並みを揃え地域BWAを整備した。その後、

|| 全会一致 可決 ||

|| 全会一致 可決 ||

学校で活用するなか、一斉にアクセスすると通信負荷がかかり動きにくくなる課題が生じている。今後、デジタル教科書が本格的に導入されるとその頻度が高まることから想定されるため、光回線を整備する。

北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議案が、山田立美議員から提出されました。

決議のゆくえ

可決しました

○北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議

## 令和4年度 一般会計補正予算 (第4号)

補正増額 3億2,064万円 総額 122億2,841万円

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策費などを増額

### 〈第4号〉歳出の主な内容

#### ○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

1億5,560万円新設

住民税非課税世帯及び予期せず収入が減少し、世帯全員が住民税非課税に相当する水準以下となった世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付するためなどの費用です。

#### ○自治会活動再開等支援事業

610万円新設

新型コロナウイルス感染症の影響により中止、縮小している自治会活動の再開を支援するために行う感染症対策費用等を助成する費用です。(自治会規模に応じて上限5万円~20万円)

#### ○キャッシュレス決済還元キャンペーン事業

1億1,000万円増額

物価高騰などによる住民生活の負担軽減及び町内店舗への経営支援を図るために、10月1日から10月21日まで実施したキャッシュレス決済還元キャンペーンに係る委託料で、利用増に伴う費用です。

#### ○ICT利活用学校支援事業

3,446万円新設

GIGAスクール構想推進によるデジタル教科書の利用や、タブレット端末を利用した学力テスト等の実施に向け、多人数が同時接続する場合でも安定した通信環境を確保するため、小中学校の各教室に光回線設備を整備する費用です。

= 全会一致 可決 =

# 議案などの審議結果【9月定例会・10月臨時会】

## 賛否の分かれた議案

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	河田公利助	関灘真澄	山口守恒	大路恒	樋口瑞佳	木村圭二	吉田剛	辻元誠志	山田立美	池田博美	大山和明	池田いつ子	小山裕美	長谷川和重
条例 稲美町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正	10	2	可決	9/14	○	退	×	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○
稲美町議会議員政治倫理条例の一部改正	12	1	可決	9/28	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○
3年度決算 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	11	2	認定	9/28	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○
4年度予算 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	12	1	可決	9/14	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
決議 山田立美議員の議員辞職勧告に関する決議	6	7	否決	9/28	○	○	×	×	×	○	×	○	除	○	×	×	×	○
9月28日に池田いつ子議長から大山和明議長に変わりました。																		
その他 山田立美議員に対する処分要求委員会報告「陳謝の懲罰を科すべき」	6	7	否決	10/12	○	○	×	×	×	○	×	○	除	○	×	×	×	○

〔表示例〕 ○……賛成 ×……反対 除……除斥(注) 退……退席  
 (注)除斥とは、議会における審議を公正なものとするために、議案などと一定の利害関係を有する議員は、その審議及び採決に参加することができないとする制度です。(地方自治法第117条)

議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。  
 ※賛成と反対が同数であったため、議長裁決により否決となりました。

## 全員が賛成した議案

議案名	議決日
条例 ▶稲美町議会議員及び稲美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正 ▶職員及び稲美町印鑑条例の一部改正 ▶職員及び教職員の互助共済制度に関する条例の一部改正 ▶稲美町印鑑条例の一部改正	9/14
3年度決算 ▶一般会計歳入歳出決算認定 ▶国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 ▶介護保険特別会計歳入歳出決算認定 ▶介護サービス特別会計歳入歳出決算認定 ▶水道事業会計剰余金処分及び決算認定 ▶下水道事業会計剰余金処分及び決算認定	9/28
4年度予算 ▶専決処分書 水道事業会計補正予算(第2号) ▶一般会計補正予算(第3号) ▶国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ▶介護保険特別会計補正予算(第1号) ▶介護サービス特別会計補正予算(第1号) ▶水道事業会計補正予算(第3号) ▶下水道事業会計補正予算(第1号)	9/14
▶一般会計補正予算(第4号)	10/19
契約 ▶稲美町清掃センター解体撤去工事請負契約の締結	9/14
人案件 ▶公平委員会委員の選任 ▶固定資産評価審査委員会委員の選任 ▶教育委員会委員の任命	8/31
決議 ▶北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議	10/19
その他 ▶稲美町放課後児童クラブの指定管理者の指定	9/14

## コロナ禍に対応した議会傍聴

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、傍聴者の定員を制限しています。議場・委員会室へ入場(室)される際は、出入りに設置している消毒液をご使用ください。また、マスクを着用し、隣の人との間隔を空けてご着席ください。体調がすぐれない人は、傍聴をご遠慮ください。

### ★ 本会議の傍聴

各議会当日の午前8時30分から受け付けを始めます。  
 先着6人まで入場できます。  
 ※1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

【問合先】 議会事務局 ☎492-9147 (直通)

### 次回の定例会の日程(予定)

とき	予定されている主な内容
12月1日(木) 9:30~	議案の提案理由の説明
12月13日(火) 9:30~	一般質問
12月14日(水) 9:30~	一般質問
12月16日(金) 9:30~	議案に対する質疑・討論・表決

## 議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



まちづくりをどうする

## ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
木村 圭二	14	①個人情報の取り扱いを問う ②46億円を超える財政調整基金の活用を求める ③病児保育の実施を ④通学路及び公園・公園周辺に防犯カメラの設置を求める ⑤農村環境改善センターを利用する高齢者に対して使用料の減免を ⑥改めて信号機の設置を求める
山口 守	14	①住民の求めるスポーツ施策を ②町内業者優先発注方針を ③認知症高齢者の賠償保険事業を ④加古川医療センターへの路線バス休止は再考せよ
長谷川 和重	15	①スポーツで交流人口・移住人口を増やして人口増加に繋げてにぎわいのある街づくりを ②環境保全のためにヤード条例の制定を求める
山田 立美	15	①町道見谷山・岡の宮線の交通安全策を問う ②アセットマネジメント手法による水道管路の更新対応を問う ③温暖化による農作物の影響を問う
河田 公利助	16	①公共交通の拡充を ②防犯灯や防犯カメラの増設について ③持続可能な農業について
辻元 誠志	16	①稲美町らしい子育て支援について ②財政調整基金の有効利用について
吉田 剛	17	①PRやイベントでまちの活性化を ②フリースクールについて ③詐欺被害に遭わないために
大山 和明	17	①移手段の確保と「地域公共交通計画」を聞く ②持続可能な農業と所得改善を聞く ③憩いの場 加古大池活用施設の活性化と再整備を ④健康づくりに「健康遊具のある公園」を ⑤「安全に暮らせるまち」にインフラ整備を
関灘 真澄	18	①インボイス制度への対応についてを問う ②所有者不明土地の対応は ③体育館施設の整備を問う ④「こども基本法」を踏まえてさらに子ども・若者が生きるまちに
池田 博美	18	①天満大池バイパスと町道の接続は ②持続可能な農業を ③町有地の跡地利用は
樋口 瑞佳	19	①稲美町教員の労働状況は ②学校の健康診断上半身脱衣について ③コスモホール南入り口に手すりの設置を ④物価高騰下において出産する母親への応援給付金事業は ⑤いなみっこステーション（公共施設）全てにおむつ用のごみ箱設置を ⑥旧コスモ児童館跡地の活用は
小山 裕美	19	①離婚前後の支援・子どもの権利を守るためにも ②身近な人が亡くなったとき
大路 恒	20	①安倍晋三元首相の国葬に対する町の見解を問う ②投票率向上のため投票所区域の見直しを求める

🎤のある質問事項を掲載しています。



木村 圭二

# 46億の基金を景気対策に活用せよ

## （経営政策部長）新事業も視野に入れ有効に活用

3年度末で財政調整基金が46億9千万円になった。財政調整基金は物価高騰対策などに積極的に活用すべきだ。

**経営政策部長** 将来負担も考慮しながら、新事業展開も視野に入れる必要があると考える。基金を活用して商品券の配布をすべきだ。

**経営政策部長** 9月補正での実施は難しい。基金を活用して道路整備を進めるべきだ。

**地域整備部長** 住民の皆さんが不便のないように積極的に道路を修



傷みの激しい町道

繕していきたい。通学路、公園、公園周辺を優先に防犯カメラの設置をすべきだ。

**経済環境部長** 5年度に調査して、6年度以降に設置していきたい。

**病児保育の実施を** いなみ野 母里こども園が病児・病後児保育室を整備した。「こども園」で実施できないのか。

**健康福祉部長** 「こども園」に問い合わせたところ、「時期は未定」とのことである。今後協議していきたい。

一般質問

# ニュースポーツができる場所を

## 町長 前向きに検討を進める



山口 守

町長の所信表明に、ニュースポーツができるまちづくりとある。具体的な構想は。

ど、先進地の状況や愛好者等の声を聞き、前向きに検討を進める。

町内スポーツ施設の町民優先予約は。

**町長** まちの魅力の一つとして、ニュースポーツができる施設を設置したい。その内容や設置場所、運営方法な

後、検討課題である。

**生涯学習担当部長** 広域行政の申し合わせで、設定されていない。今後の検討課題である。

**町内業者優先発注は** 高砂市では本年4月「市内業者優先発注等に係る実施方針」が示された。稲美町でも同様の方針は。

**経営政策部長** 一定の競争性が確保され、町内業者で対応できるものは、原則町内業者のみで入札を実施している。また、大規模工事で町外業者が落札した場合は、工事内容を勘案したうえで、町内業者と下請契約を締結するように、入札広告等に明記し、義務づけている。



スケートボードパーク(三木市)

# 環境保全条例に事前協議を加えよ

町長 改善すべき点は改善していく



はせがわ  
長谷川 和重

過去10年間の町内スポーツ施設利用者総数の推移は。

**生涯学習担当部長** 平成24年度は17万2423人、令和3年度は16万8021人で、2.6%減っている。施設利用料や貸出予約などで地元住民を優

先しては。  
**生涯学習担当部長** 近隣8市3町の申し合わせで、地元住民優先制度は設定していない。今後の検討課題とする。

**生涯学習担当部長** 安心して任せることができ、生涯学習担当部長 安

きる法人などを慎重に検討し、総合的に判断する。

中学校部活動の地域移行への進捗状況は。

**教育政策部長** 現在、関係課及び両中学校による検討会を組織し、検討を進めている。

環境保全条例に事前協議の追加が必要では。

**経済環境部長** 関係機関との協議とともに、実施体制や運用方法を検討する必要がある。

**町長** 改善すべき点は改善していくことが、行政の責務である。

一般質問

# 菊徳地区の交通安全対策は

経済環境部長 引き続き関係機関と連携していく



やまだ たつみ  
山田 立美



菊徳集落内の道路景観

町道見谷山・岡の宮線を通過する速度違反車両対策は。

**経済環境部長** 道路幅員が狭小にもかかわらず、速度違反車両が増加している。対策として、減速を注意喚起する看板の設置と共に、加古川警察署にパトロールを依頼している。

町道中村・国岡線との交差点における交通安全対策は。

**経済環境部長** 車両から見やすくなるよう、カーブミラーの調整などの対策をしている。

水道管路の更新時に、

(注1)DX (Digital Transformation)  
=デジタルトランスフォーメーション

ICTの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向へ変化させること

(注2)アセットマネジメント  
(Asset Management)

資産(アセット)を管理・運用(マネジメント)すること  
公共施設のアセットマネジメントとは、施設・設備を資産としてとらえ、その損傷・劣化など将来的にわたり予測することにより、効果的かつ効率的な維持管理を行うための方法のこと。

AIを用いた管路劣化診断の活用は。

**地域整備部長** 国のDXによる業務の効率化方針に基づき、水道分野でAIを用いた管路劣化診断の導入が広がっている。実施状況や効果を検証のうえ、次回のアセットマネジメント見直しの際に検討したい。

温暖化の影響を受けている農作物は。

**経済環境部長** 米、メロン、スイートコーン、キャベツなどで被害が確認されている。

# 乗合タクシーを医療センターへ

経営政策部長 バス路線の休止を想定し準備する



かわた 公利助

加古川医療センター  
行きの路線バスは休止  
するのか。

経営政策部長 バス事  
業者において休止の検  
討がされている状況で  
ある。

休止区画を補うため  
の乗合タクシー「あい  
のりいなみ」の拡充は。

経営政策部長 バス路  
線が休止となった場合

を想定し、加古川医療  
センターを目的地にで  
きるよう、準備を進め  
ていく。

防犯灯、防犯カメラの  
増設を

防犯灯の設置基準は

どう見直すのか。

経営環境部長 設置間  
隔を見直し、小中学校  
の通学路を中心に防犯  
灯の増設を行う。

設置開始当初の防犯  
カメラは、性能が悪い。  
設置基準を見直し、町  
管理で設置すべきでは。

経営環境部長 町管理

の防犯カメラ設置に向  
け、5年度に設置場所  
や機種選定、運用方法  
など調査研究を進める。  
県・町の補助で自治会  
が設置したカメラは、  
引き続き自治会で維持  
管理していただきたい。



休止が予定される  
加古川医療センター行き路線

# 水辺の里公園に水遊び場を求める

生涯学習担当部長 現在のところ設置は考えていない



つもと せいし 志 誠 元 辻

自然の中で子どもた  
ちが楽しめる、水遊び  
場とシャワー付きレス  
トハウスの設置を。

生涯学習担当部長 こ  
の公園は、生き物と共  
存する環境を作り出し、  
豊かな自然を呼び戻す  
ことがテーマであるた  
め、設置の予定はない。

公園を管理する指定  
管理者からも、公園の  
概念に合わないため設  
置の必要はないとの意  
向を聞いている。

財政調整基金の有効利  
用を

当町の財政調整基金



いなみ野水辺の里公園の観察池

は約47億円で、黒字決  
算である。二市二町の  
一人当たりの換算額は。

経営政策部長 3年度  
決算見込みで、当町約  
15万3千円、加古川市  
約2万5千円、高砂市  
約4万5千円、播磨町  
約10万9千円である。

財政調整基金を使い、  
前倒して事業を実施す  
る考えは。

経営政策部長 今後、  
公共施設やインフラの  
更新費用の増加などが  
見込まれる。事業の必  
要性や適正時期を検討  
し、可能な限り早期に  
取り組んでいく。





よしだ つよし  
吉田 剛

# PRやイベントでまちの活性化を

【経済環境部長】引き続き情報発信を行っていく

何らかの事情で学校へ通いづらくなっている子どもたちにとって、フリースクールのような居場所が必要では。

## フリースクールの展望

加古大池には管理棟や駐車場、遊歩道が整備されている。イベントや大会などに積極的に活用するべきでは。  
**経済環境部長** 加古大池は、町内外から多くの人を訪れる観光スポットになっていく。今後も町ホームページ等で情報発信していく。



イベントで利活用を

**教育政策部長** 学校教育では、教育支援センター、各中学校のふれあいルームの人的、設備的充実を図っていく。フリースクールなどの民間施設とは、「ガイドライン」に沿い連携を保っていく。  
フリースクールに通う子どもやその施設等に支援が必要では。  
**町長** 子どもにとって必要なものであれば、町として支援も必要だと考える。支援方法などは、今後の課題としたい。

## 一般質問



播磨町浜田公園の健康遊具

農業の喫緊課題に対する見解は。  
**町長** 高齢化による農業の担い手不足には、法人化やスマート農業による効率化が得策だと考える。パイプラインの更新には補助事業の活用が必要のため、町と関係機関とが連携

して支援を行っている。広域で取り組む移動手段確保は、喫緊の課題と考えるが。  
**経営政策部長** 近隣自治体のコミュニティバスを、稲美町に路線延長することは難しい。加古大池の進入道路等の整備が必要では。

**経済環境部長** 劣化による補修が必要な部分は点検を行い、計画的に修繕を進めていく。  
加古大池の景観を利用し、施設の有効活用をしてはどうか。  
**経済環境部長** 引き続き、町のホームページ等で情報発信を行う。  
町内の公園や広場に「健康遊具」の設置を。  
**地域整備部長** 現在、大沢池スポーツ公園に設置している。既存の公園に設置予定はないが、新たな公園整備の際に設置を検討する。



おおやま かずあき  
大山 和明

## 町長 町独自の支援を講じる 持続可能な農業と目前の課題は



せき だ ま す み  
関 灘 真 澄

# こども基本法をどう受け止めるか

## 副町長 子どもの権利を大切にする



子どもの権利を大切に  
(ころあい自然楽校のみなさん)

来年4月にこども基本法公布で、当町も「こどもまんなか社会の実現」に向け、子どもの権利が主体の政策転換、施策展開が重要である。

**健康福祉部長** こども施策の一層の推進のために、相談窓口等の周知に努め、福祉・教育分野の機関が協力し、子どもを総合的に支援する体制設備に努める。

業者に登録済みで、周知は担当課で検討する。

**相続登記申請の義務化** 6年度から所有者不明土地解消に向けた制度が導入される。当町の現状と今後の対応は。

**地域整備部長** 地籍調査では影響がなく、実態把握はしていない。周知啓発を検討する。

現在の対応状況は。事業者へ丁寧な説明を。経営政策部長 一般会計では、4月に発行事

超温暖化のため小中学校体育館及び体育センターに空調を

教育政策部長・生涯学習担当部長 設置予定はないが、検討する。

一般質問

# 天満大池バイパスの供用開始は

## 地域整備部長 10年度完了を目指す



いけだ ひろみ  
池田 博美



橋脚工事が進む天満大池バイパス

天満大池バイパスは交通の大動脈となる。設計は完了したのか。

**地域整備部長** 県からは、公安協議を進めている段階と聞いている。住民への説明会と供用開始は。

**地域整備部長** 公安協議が整った後、説明会を行う。橋脚3基が完成し、今年度は新たに2基の工事を始める。10年度完了を目指す。県から聞いている。

**持続する農業を** 農業の後継者づくりが課題だ。営農組合の体質強化と法人化、省力化が求められる。

**経済環境部長** 定年延長や再雇用による営農組合の高齢化に加え、55農業集落のうち18集落には営農組織がない。組合の法人化やスマート農業技術を活用した省力化を進める。

**町有地の跡地活用は** 清掃センター跡地は、地元自治会の承認を得て、方針を決定する。

**健康福祉部長** 旧コスモス児童館は、現在のところ計画はない。

# 学校健康診断で下着着用を可能に

教育政策部長

学校医と共通認識を図り進める



樋口 瑞佳

学校健康診断の上半身脱衣は、プライバシーの配慮が必要である。高学年女子小学生の保護者からも相談がある。

コスモホール南入り口に手すりの設置を

南入り口は急坂で、下る時は特に危ない。足腰の弱い人や高齢者のために必要では。生涯学習担当部長 施設利用者から幅広く意見をお伺いし、十分検討していく。



急坂なコスモホール南入り口は、手すりが必要である

討していく。

いなみつこステーション(公共施設)全てにおむつ用のごみ箱設置を

衛生面でも必要だ。健康福祉部長 使用済みおむつのこまめな回収等の衛生管理が難しい。快適に利用いただけるよう、近隣市町の状況を精査し、研究していく。

旧コスモス児童館跡地の活用は

健康福祉部長 現在のところ、考えていない。

# 離婚前後の親と子どもへの支援は

健康福祉部長 相談に応じて各種支援をしている



小山 美裕



親権争いをする両親の間で苦しむ子ども

厚生労働省の調査で、現在約3組に1組が離婚すると言われている。当町の子どもがいる家庭の離婚相談の対応は、

健康福祉部長 毎月、

県の母子父子自立支援員による母子家庭等相談、弁護士による法律相談、また、社会福祉協議会の暮らしの法律相談で対応している。

養育費立て替えや公正証書作成費用の補助を行う考えは。

健康福祉部長 現在のところ、考えていない。

離婚後の面会交流などをサポートする自治

体もあるが、当町では、健康福祉部長 現在は、考えていない。難しい事業でもあり、今後研究させていただきたい。

死亡手続きの簡素化を

ご遺族の心身の負担軽減のために、各種手続きを一括して行える「おくやみコーナー」を設置してはどうか。

健康福祉部長 専用コーナーはないが、手続きが負担になる高齢者等には住民課窓口で各担当職員が対応し、

一つの窓口で手続きが済むよう配慮している。

# 元首相の国葬に対する町の見解は

経営政策部長

弔意を町民に要請することはない



おおじ 恒 ひさし

安倍氏の国葬には、実施する法的根拠がない。また、全額税金で賄われること、安倍氏の評価は賛否が分かれていること、国会で審議がなされていない等の問題から、国家が弔意を求めたり弔意を事実上強制したりするこ

とはあつてはならない。町長宛に案内状は届いているか。町民に対し弔意を求めるのか。県教育委員会から教育委員会に、国葬の通知は届いているか。小中学校への対応は。日現在、町長への案内

状は届いていない。また、町民へ弔意を要請することはない。  
**教育政策部長** 県教育委員会からの通知はない。また、小中学校に対応は求めない。  
**天満幼稚園の投票所** 区域の見直しは投票率向上につながるのでは。  
**選挙管理委員会書記長** 投票区の設置は、国の基準をもとに、地域の特性やコミュニティの絆を考慮し、町全体を公平な観点から決定している。今後も投票率向上を図っていく。



第17投票所の天満幼稚園

## 議会運営にタブレット端末を導入

議会運営委員会

視察レポート

兵庫県多可町

議会のICT化推進を行うために、約2年の歳月をかけて議員間での研究や研修を重ね、3年にタブレットを導入した多可町議会を視察しました。



タブレット導入の成果を聴く議員

多可町議会では、議員が扱う膨大な議会関係の資料の整理、資料を提供する役場職員の業務削減などを目指し、タブレット端末を3年3月から導入しました。これにより、ペーパーレス化が実現し、資料の整理がしやすくなり、時間の節約や経費を削減することができるようになりました。

また、スマートフォンのように使えるため、資料の配布や連絡文書など送受信が可能になり、複雑な議会のスケジュールも共有できるようになりました。

これらのシステムの有効性が他市町で証明され、何より議員活動の充実につながることから、当町もタブレット端末導入に向け、検討が必要だと思えます。

(8月24日)

# 住民が知りたい情報を 簡潔に

## 議会広報研究会に参加

8月5日、兵庫県民会館で議会広報研究会が開催されました。総務省地域力創造アドバイザーなどを務める佐久間智之氏による「議会だよりのクリニック」が行われました。講演では、議会は広報紙作りを主な目的にするのではなく、手に取って読んでもらえる



多くの人に読んでもらえる編集を学ぶ

ものにする。伝えたいことを書くのではなく、住民が知りたい情報を分かりやすく。見るゾーン7割、読むゾーン3割。住民が主役で地域に寄り添った議会だよりを作るべき等の説明がありました。今後の広報活動に変参考となる有意義な講演でした。

## ハラスメント対策と 防災を研修

### 議員研究会

10月14日、兵庫県町議会議長会主催の議員研究会が神戸町「グリンデルホール」で開催されました。

第一部は、官民共創未来コンソーシアム代表理事の小田理恵氏による「地方議会におけるハラスメントの実態と防止策」と題した講演がありました。男女共同参画の推進で、政党に所属する男女候補者数の目標設定、性的な言動・妊娠や出産に関する問題発生防

止の取り組みなどを披露されました。男性議員の32・5%、女性議員の57・6%がパワハラ、セクハラ、マタハ



熱心に講演を聴く議員

ラなどのハラスメントを受けたことがあると講演されました。第二部は、防災家・危機管理アドバイザーの野村功次郎氏による講演で、普段からの訓練やネットワーク、知識があれば、危機を乗り越えられると話されました。今後の議員活動に参考となる有意義な講演となりました。

### 兵庫県町議会広報紙コンクール

## 「優秀賞」受賞



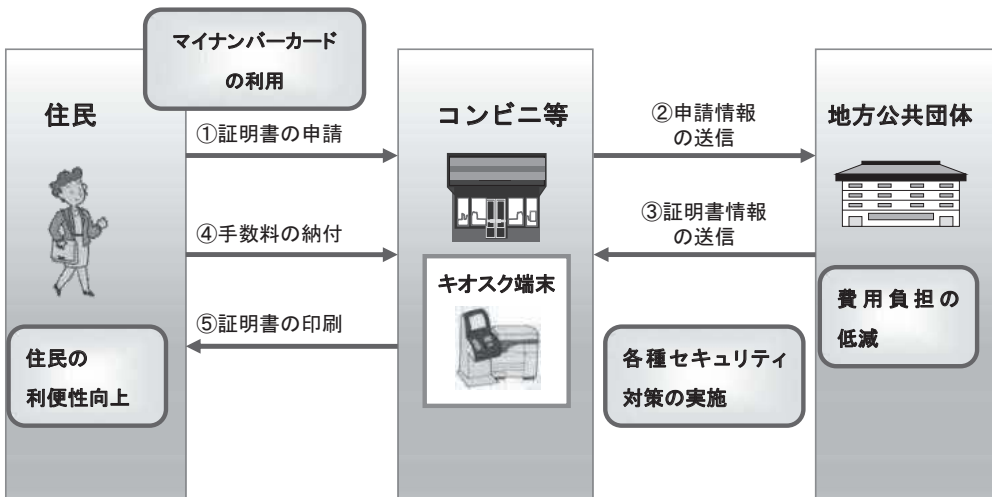
「議会だより いなみ164号」が、第43回兵庫県町議会広報紙コンクールで「優秀賞」に選ばれました。

10月14日に開催された議員研究会の席で表彰されました。

# 総務福祉文教 委員会報告

- 委員長 樋口 瑞佳
- 副委員長 山口 守
- 委員 関灘 真澄
- 〃 木村 圭二
- 〃 吉田 剛
- 〃 池田 博美
- 〃 池田いつ子

# 証明書等のコンビニ交付導入へ



マイナンバーカードを利用したコンビニ交付の流れ  
(地方公共団体情報システム機構「コンビニ交付サイト」から引用)

5年1月から、全国のコンビニなどでマイナンバーカードを利用して住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し、所得証明書、所得課税(非課税)証明書を取得できるサービスを導入する。

利用可能時間は、年末年始を除く毎日6時半から23時までで、住民のサービスの向上を図る。

**電子書籍貸出サービス 事業始まる**

4年7月から、町立図書館でインターネットを通じて、24時間、電子書籍の検索・貸し出し・返却・予約が可能となるサービスが始まった。

町内に在住、在勤、在学の図書利用カードの所持者が対象で、貸出冊数は2冊まで、貸出期間の14日間を過ぎると自動的に電子図書館に返却される。利用料は無料(通信料は利用者負担)。

**電子書籍の利用状況と今後の導入冊数は**

1カ月の閲覧件数は579件、貸出冊数は延べ355冊。書籍数は、現在の355冊に加え今年度末までに約1千600冊を導入予定。



「瑠璃庵」のプレイルームを視察

専従の職員を配置し、いなべ市は、旧幼稚園舎を改修し、ひきこもり支援センター「瑠璃庵」を開設しています。

## 視察レポート

### 三重県いなべ市

### ひきこもり支援センターを開設

社会福祉協議会が受託運営しています。主な業務は、本人や家族への相談支援、居場所づくりをとおした社会参加支援、訪問による支援、就職氷河期世代支援などで、令和3年度は実人数45人に支援を実施しています。

断られても諦めない訪問支援など、熱意が伝わる内容で、参考になりました。

(7月21日)

## 現地調査

認定こども園への移行に向けた増改築工事が完了した「いなみ野母里こども園」、稲美北中学校の技術教室棟などの改修工事を現地調査した。

### その他調査事項

稲美町DXの推進、地方税共通納税システムなど。

(8月2日・4日開催)

# キャッシュレス決済還元キャンペーンを実施



※前倒して10月21日に終了しました。

## 生活産業建設委員会報告

- 委員長 小山 裕美
- 副委員長 山田 立美
- 委員 河田公利助
- 〃 大路 恒
- 〃 辻元 誠志
- 〃 大山 和明
- 〃 長谷川和重

物価高騰等の影響を受けている住民への負担軽減と町内店舗支援のため、10月1日から31日までPayPayのポイント還元（還元率20%）を実施する。1回上限1千円相当で、最大5千円相当まで。

**問** 対象店舗の確認方法は。  
**答** アプリ内で確認できる。また店舗にはのぼり旗等でキャンペーン実施が分かるようにしていただく。

**問** 予算額を超える利用があった場合は。  
**答** 日々の利用状況を

確認しながら補正予算を検討するが、現在は予算額を超過しないと考えている。

**問** 使い方等について住民向けの説明会は。  
**答** 役場で3回の説明会を予定している。

**問** 今年度は、誰もが使える地域振興券事業は実施しないのか。  
**答** 現在のところ予定はない。

**不法投棄監視カメラの貸し出しが始まる**

廃棄物を適切に処理せずに道路や空き地に捨てる行為が多発している。新たな対策として、自治会へ監視カメラの貸し出しを行う。貸出期間は1カ月（延長可能）、貸出台数は1回につき1台、貸出料は無料、記録された映像は警察へ提供できる。

**問** 不法投棄物処分費用は誰が負担するのか。  
**答** 公共性のある土地への不法投棄は町が負担する。

**問** 処分費用は。

### 視察レポート

大阪府池田市

#### 小学校跡地を活用した防災備蓄倉庫

池田市は、大規模災害時において、適切な災害応急活動の拠点となる防災備蓄倉庫を整備しています。地理的にも受援物資の搬入が容易なことに加え、グラウンドを活用することでスムーズな受援と荷捌きが期待できます。市は地震や集中豪雨、台風等の災害時に想定される8千101人の避難者に対応できる備蓄品の在庫管理をしています。



防災備蓄倉庫を視察

（7月22日）

**問** 3年度は、173万7490円である。

**問** 貸し出しの開始時期と台数は。

**答** 秋頃から5台の貸し出しを予定している。

**問** 不法投棄をした人の特定は、どこが行うのか。

**答** 警察で特定していただく。町は、不法投棄の防止の啓発や警察への情報提供を行う。

**その他調査事項**  
 田園集落のまちづくり、空き家活用支援事業。

（8月3日開催）

# 体育協会「ジュニアバレーボール協会」を訪ねて



「ジュニアバレーボール協会」のみなさん

どのような活動をしていますか

以前は町内各小学校区にジュニア女子チームがありましたが、今は各校区合同のチームのみとなり、現在は母里地区、天満南地区児童の男女混合チームで活動をしています。練習は木曜日、土曜日、日曜日の週3回、天満南小学校で「一生懸命」を合言葉に、言葉よりも直接体験させる

ることをモットーに指導しています。



ジュニアバレーボール協会として望むことは何ですか

チーム人数も少なくなり、部員が増えてほしいです。卒部した子どもたちも戻ってこられる場を存続できるように、現在部員や指導者を募集しています。勧誘チラシやSNSで練習日程や見学等の情報発信をしています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください

い。どんなまちになってほしいですか

各校区の児童数に偏りがあるように感じます。児童数の少ない校区では、地区活動にも影響が出ており、子どもたちの人数が増え、活性化できたらと思います。

議会だよりは読んでいますか

読んでいます。部活

動が5年度以降に地域へ移行する方向と耳にしますが、どのように変わるのか気になります。

ジュニアバレーボール協会	
代表	まつお くにあき 松尾 国昭さん
生徒	・男子 2人
	・女子 4人
	合計 6人

## 言とひと



はっとり えつこ 悦子さん (六分一山)

息子が3月に小学校を卒業します。毎日片道40分歩いての通学。最初は心配でしたが、今では体力もつき大きくなったなあ

### 「楽しみな子ども達の成長」

としみじみ…。一クラスしかなくクラス替えがないので、親の私もクラス全員の名前が言え、みんな本当にかわいいです。4月から中学生。コロナ禍でマスク生活が続きそうですが、制服も一新され、新しいお友達とも思い出に残る楽しい中学校生活になればいいと思います。

## 記 後 集 糸

▼10月にPayPayのポイント還元が実施され、予想以上の利用により補正で増額実施となり、行政情報は生活に密着していると実感しました。▼9月議会の会期延長により議会だよりの発行が1ヵ月遅れましたことをお詫び申し上げます。(池田 博美)

### 広報常任委員会

- 委員長 池田 博美
- 副委員長 長谷川 和重
- 委員 山口 守
- 委員 大 恒
- 委員 木村 圭二
- 委員 山田 立美

